

# 『サングアイ症候群～加齢性変化が原因で見逃されやすい斜視・複視～』

見え方の不調を「年のせい」と見過ごしていませんか？中高年以降に発症する後天的な斜視の中で、最も多い原因が「サングアイ症候群（SES）」です。

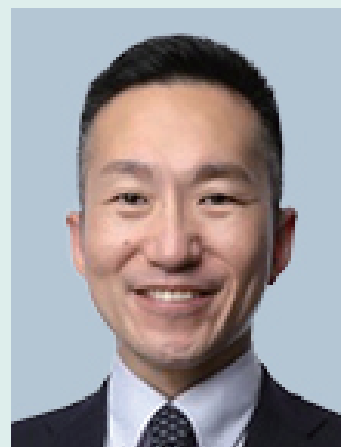
加齢により眼を支える組織のゆるみによって左右の眼の位置がずれ、「二重に見える」「ぼやけて見える」などの症状が現れますが、老眼や乱視と誤認されることも多く、見逃されがちな疾患です。本講座では、SESの症状、発見のポイント、最新の治療法について、眼科専門医がわかりやすく解説します。ご自身やご家族で老眼かな？と感じたり、見え方に不安のある方、ぜひご参加ください。

日時：2025年 **6月14日**（土）  
14：00～15：00（13：30開場）

場所：国際医療福祉大学熱海病院  
地下1階大会議室

## ●プログラム●

- 講演 14：00～14：40（40分）
- 質疑応答 14：40～14：50（10分）
- リハビリテーション部による健康体操 14：50～15：00（10分）



眼科部長

ごせき としあき  
**後関 利明**

国際医療福祉大学 医学部教授

北里大学卒、医学博士

北里大学医学部客員教授

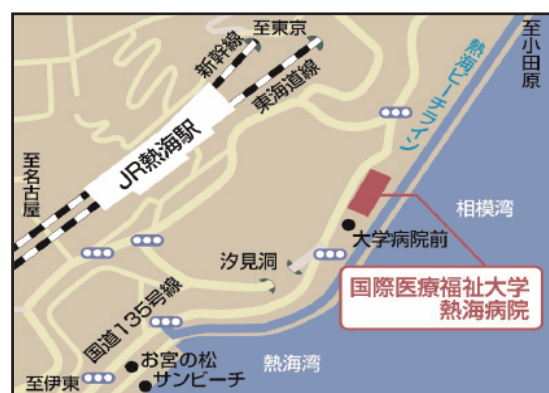
前米国カリフォルニア大学ロサンゼルス校・小児眼科斜視部門 臨床医、元北里大学メディカルセンター眼科部長  
日本眼科学会認定指導医・眼科専門医、日本弱視斜視学会理事、日本神経眼科学会事務局長・認定上級相談医、厚生労働省認定臨床研修指導医、Best Doctors in Japan 2024～2025

神経眼科と斜視手術を専門とし、多くの斜視・複視の患者の治療を行っている。多数の斜視の手術経験と米国での臨床経験を生かし、最高の医療をご提供できるよう心がけている。眼瞼痙攣・半側顔面痙攣のボツリヌス毒素療法、弱視をはじめとした小児眼科疾患の治療にも力を入れている。

- 事前にお申し込みをお願いします。  
（当日参加も可能です。）
- 病院内では、マスクの着用および手指消毒にご協力をお願いします。
- 発熱・咳、風邪の症状がある場合は、参加をお控えください。

## ●お申し込み方法●

- ① 当院ホームページ・二次元コードから→
- ② 3階 総合受付にて直接
- ③ お電話から（TEL：0557-81-9171）  
受付時間 月～土曜日 10：00～17：00（祝日は除く）



JR 熱海駅より徒歩8分

※熱海駅から無料送迎バスを運行しています（20分毎）。

〒413-0012 静岡県熱海市東海岸町13-1

TEL：0557-81-9171



国際医療福祉大学熱海病院